

## ■ 課題分析（アセスメント）概要

課題分析標準項目	現在の状況（できること・できないこと）	本人・家族の思い、専門家の意見
健康状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50歳の頃、検診で高血圧の指摘を受けるが放置。</li> <li>・H24年、脳梗塞発症（後遺症は無し）。</li> <li>・H26年、2回目の脳梗塞を発症。6か月後に自宅へ退院。</li> <li>・H27年3ヶ月間、H28年2ヶ月間リハビリとレスパイト目的で入院。</li> <li>・夫の介助にて月2回受診。</li> <li>・自分で内服管理している。</li> <li>・時々今後のことを考え目が覚めてしまう。熟睡感がない。朝、ボーっとしていることが多くなった。</li> </ul>	<p>（本人）大きな病気もせず元気に過ごしてきた。まさかこんな体になるとは考えていなかった。再発しないよう、気をつけて過ごしています。</p> <p>（主治医）パーキンソン症候群様の所見もみられる。フラフラ感があり転倒しやすく独歩困難。構音障害もある。軽度うつ病等も加わっている</p>
ADL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・右上下肢麻痺があり、右上肢の拳上も困難。右ひじの拘縮あり。</li> <li>・ベットに横になるときふらつくため、夫が手を添える。寝返りは自力でできる。</li> <li>・夫が前方に立ち、起居・歩行を介助しないと歩けない。屋内は、動線に設置された手すりと夫の介助でどうにか移動できるが、ふらつきが見られ二人で転倒しそうになることが数回ある。</li> <li>・移乗動作は、手すりにつかまり自力で可。ふらつきが見られ転倒しそうな時がある。通所利用時車いす・トイレ移乗は近監視下で行っている。</li> <li>・外出時は車までは介助でどうにか歩行。屋外は夫の介助で車いす移動。最近、家の前の外階段の昇降がかなり難しくなっている。</li> <li>・夏場は自宅でシャワー浴することもあるが、介助必要。通所で週3回入浴、左手で洗えるところは自分で行っているが、他は介助</li> <li>・B1 ・右利き</li> </ul>	<p>（本人）夫に身の回り動作の介助をお願いしないといけないので、過大なストレスを感じている。「お父さんに世話してもらうよりケアスタッフにしてもらった方が気が楽だ。」「一人で自由に寝起きができるようになりたい」</p> <p>（夫）危ないのでつい手伝ってしまいます。「身体を支えることが難しく、自宅での入浴が困難になってきました。」</p> <p>（PT）利用当初に比べると歩行・ADLがずいぶん落ちてきました。リハビリに対する意欲は強いが、効果が出ないため本人は焦っている様子が見られる。自力での移乗動作と介助での短距離移動が維持できればいい。</p>
IADL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家事は行えず、夫や長女が調理、洗濯、掃除等の家事をすべて行う</li> <li>・金銭管理も夫が行うが、収支状況は把握している</li> </ul>	<p>（本人）全て夫がしてくれるが、自分も何かできないだろうか。</p> <p>（夫）退職してから家事を担うようになったが、苦にはしていない。</p>
認知力	特に問題なし。	
コミュニケーション力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・構音障害があり、長い会話が無理だが理解力は良好</li> <li>・言葉が出にくく、聞き取りにくくなった</li> </ul>	（本人）伝わらないときはイライラする。
社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若いころはPTAの活動が楽しみだった。子どもが独り立ちしてからは、地区の行事やサロンのお手伝いを行い、楽しく過ごしていた。</li> <li>・去年までは夫と近くの公園や買い物に外出していたが、現在は出かけることが困難になってきている。</li> <li>・iPadに送られてくる孫の写真を眺めていることが楽しみ。最近は孫もあまり遊びに来なくなっている。</li> </ul>	<p>（本人）今はお父さんと二人だけ。子どもを育てている頃が一番良かった。通所で利用者と世間話が楽しみだが、同じ年代の方がいないので寂しい。庭の花も誰も手入れしないので、枯れてしまった。残念だ。</p>

排尿・排便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿意便意あり、トイレで排泄。布パンツ利用</li> <li>・トイレまで介助歩行、便座に座らせてもらう。ふき取り、ズボンの上げ下ろし介助必要</li> <li>・排便後の拭き残しがあり、夫やスタッフが介助</li> <li>・介助を受けてからは衣類やシーツの汚染が減った</li> </ul>	(本人)
		(家族)
		(主治医・PT等)
じょく瘡・皮膚の問題		(本人)
		(家族)
		(主治医・PT等)
口腔衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左手で歯磨きを行っている。</li> <li>・年2回歯医者で検診をしている。</li> </ul>	(本人)
		(家族)
		(主治医・PT等)
食事摂取	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通食</li> <li>・食事はセティングしてもらい、スプーンで摂取できる。時々むせる。</li> </ul>	(本人)
		(家族)
		(主治医・PT等)
行動障がい (周辺症状等も含む)		(本人)
		(家族)
		(主治医・PT等)
介護力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫(69歳)、主介護者でキーパーソン事務系の仕事を一生懸命され定年退職。月に2回ほど仕事の依頼があり、長女に本人のことを頼み手伝いに行く。律義でぶっきらぼうの性格のため、夫の意向をなかなか聞き出せない。横暴ではない。ゴルフとスポーツクラブが息抜きになっている。</li> <li>・長女(40歳)、副介護者中学生の子供がおり受験を控えている。学校の役員やパートを行いながら、家事をサポート。母親の世話も行っている。最近自宅を新築した。</li> </ul>	(夫) 妻の世話は自分でできるので、通所だけの利用で良い。 介護は無理していない。出来る範囲で行っている。
		(長女) 母はまだ若いし、父も無理をしていない。私も手伝っているので、家で見ていきたい。施設入所はまだ早い。 学校の用事と仕事があり、時間の約束はできないが、父の不在時は必ず訪問している。
居住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅地の一戸建てに夫婦二人暮らし</li> <li>・自宅は緩やかな坂の上に建つ</li> <li>・玄関の入り口に高い段差が2段あるが、手すりの設置は無い。玄関入り口に車を駐車している。</li> <li>・玄関上り框、廊下、浴室に住宅改修で手すり設置済</li> <li>・自己所有のベットを利用。電動背上げの介護ベットを勧めるも、夫がまだ必要ないと断る</li> <li>・外出用車いすのレンタルあり</li> </ul>	(本人)
		(夫) 介助ができるうちは、介護ベットは必要ないと思っている。
		(主治医・PT等)
特別な状況		